

山形美術館 平成 23 年度事業の概要

1. 公益事業

(1) 企画展事業

山形県民はじめ広く美術愛好者に国内外の優れた美術作品および関連資料を鑑賞する機会を提供する事業であり、23 年度には山形県出身の個人コレクションによる「猫まみれ ようこそ猫の迷宮へ」を皮切りに、山形新聞・山形放送 8 大事業「日展山形展」、「院展山形展」、寒河江市出身の写真家「鬼海弘雄写真展 PERSONA」の 4 企画展を実施する。

また、山形県内で創作活動を行っている個人に作品発表の場を提供するとともに、審査の上優秀作を表彰する公募展として「山形県総合美術展」、「山形県総合書道展」、「山形県写真展」の 3 県展を開催する。

(2) 収蔵品展事業

山形美術館では、フランス近代美術、日本の美術、山形県関係美術を 3 本柱に美術作品および関連資料の収集と調査研究を進めている。現在約 2000 点の収蔵品を有しており、その一部を常設展示しているほか、23 年度には収蔵品による「吉野石膏コレクションのすべて」を開催するほか、小企画展「山形の美術」を開催する。

(3) 展示施設貸与事業

美術に関する創作活動を行っている個人および団体に対し、当館の展示室と展示用備品を貸与する事業であり、23 年度には個展やグループ展、全国公募展の山形巡回展など 25 の展覧会を予定している。

2. 収益事業

来館者を対象に美術館における豊かな時間を過ごしてもらえよう、山形城址が眺められる場所に喫茶室を設けて飲み物と軽食を提供している。23 年度には、季節や企画展の内容にふさわしいメニューを取り入れていく予定である。

また、美術関係の書籍やミュージアムグッズを販売するコーナーも、来館者のニーズに応えられるよう、さらに扱い品目の充実を図っていく。

3. 法人運営および施設管理

平成 23 年度より公益財団法人として再出発し、新たな運営体制を築いていく。本年度は施設面の総点検を実施し、3 年後に迫った開館 50 周年に向けて、次年度以降の改修工事等の計画立案を行う予定である。

平成23年度 山形美術館事業計画

2011年4月

[企画展]

猫まみれ ようこそ猫の迷宮へ

平成23年4月7日(木)–5月8日(日)

第42回日展山形展

平成23年7月23日(土)–8月28日(日)

第66回山形県総合美術展

平成23年9月3日(土)–9月19日(月)

第36回山形県総合書道展

平成23年9月24日(土)–10月2日(日)

再興第96回院展山形展

平成23年10月22日(土)–11月6日(日)

鬼海弘雄写真展 PERSONA

平成23年12月15日(木)–平成24年1月29日(日)

第46回山形県写真展

平成24年2月23日(木)–3月20日(火)

[収蔵品展]

吉野石膏コレクションのすべて

平成23年5月11日(水)–5月29日(日)

山形の美術

平成23年10月6日(木)–10月10日(月)

[展示施設貸与]

「山形県水彩画会展」「北展」「山形市芸文協総合展」「毎日書道展」「読売書法展」
「山形大学地域教育学部美術科卒業修了展」「山形県健康福祉祭美術展」など25事業

平成23年度 山形美術館事業計画書
-企画展-

事業の名称	事業の内容	期間	備考
		入場料	
猫まみれ ようこそ の迷宮へ	山形県出身の愛猫家、招き猫亭・小銀夫妻がおよそ40年の歳月をかけて収集した膨大な「猫アート」コレクション。その内容は、歌川国芳や歌川広重、歌川芳藤らによる錦絵、川合玉堂、熊谷守一、竹久夢二、藤田嗣治、岸田劉生、中川一政、木村莊八、猪熊弦一郎、村井正誠、齋藤清ら著名な近・現代作家が手がけた作品、さらに海外作家や現在活躍中の若手・中堅作家の作品など、平面や立体含めて多岐にわたる。 本展ではそのコレクションから約280点を選んで展示し、最も身近で、複雑な生命体である「猫」と人間との関わりを美術作品によって示すとともに、様々な作家による猫を通じた多彩な表現形式を紹介する。なかでも本県鶴岡市出身の版画家生田宏司氏や、幕末上州地方でネズミよけの効果期待されて描いた、新田岩松家の代々当主による通称「新田猫」を特集し、本展の目玉とした。	4月7日(木) - 5月8日(日)	一般 800円 高大生 600円 小中生 400円 ※土曜日は中学生以下無料
第42回 日展山形展	1907(明治 40)年に創設された文展(文部省美術展覧会)以来、日展は時代の流れに沿って「帝展」「新文展」「日展」と名称を変えながら、たえず日本美術界の中核としてその発展に大きく貢献し、今日に至っている。山形県からも、新海竹太郎、菊池華秋、結城哲雄、菅野矢一、真下慶治らの作家たちが活躍してきた。 本展は第42回日展の地方巡回展として、日本画、洋画、彫刻、工芸美術、書の各分野から日本の美術界を代表する巨匠、第一線で意欲的に活躍している中堅と新人、そして県内在住者の作品をあわせて約300点を紹介するものである。	7月23日(土) - 8月28日(日)	一般 1000円 高大生 700円 小中生 400円 ※土曜日は中学生以下無料
再興第96回 院展山形展	1898(明治 31)年の創立以来、近代日本画の流れを築いてきた日本美術院が開催する秋の本展を山形に巡回する。本県出身の福王寺法林は日本美術院の重鎮であり、東北芸工大学長の松本哲男も中核的存在として活躍するなど山形は院展の地方拠点のひとつといえる。これら郷土ゆかりの作家をはじめ、松尾敏男、後藤純男、田淵俊夫ら現代日本画壇を代表する人気作家の大作・力作、それに受賞作や東北芸工大の卒業生・在学生らの作品なども合わせ約120点を展示し、日本画の新たな歩みの方向性を紹介する。	10月22日(土) - 11月6日(日)	一般 1000円 高大生 700円 小中生 400円 ※土曜日は中学生以下無料

事業の名称	事業の内容	期	備考
		間 入 場 料	
鬼海弘雄写真展 PERSONA	1945年寒河江市に生まれた鬼海弘雄は、映画青年として学生時代を送った大学で哲学を修めた後、トラック運転手、マグロ漁船の乗組員などさまざまな職業を転々とする中、ダイアン・アークスの写真に大きな衝撃を受け、1969年に写真をはじめた。1973年より浅草で偶然出会った人々を撮り続けた一連の肖像写真は、『王たちの肖像』や『PERSONA』などに集成され、鬼海弘雄の名を一躍世に知らしめ、2005年土門拳賞を受賞した。本展は、鬼海が長年テーマとしている「東京ポートレート」、「インド」、「アナトリア」の3部構成による約350点により、鬼海弘雄の眼差しが生み出す写真表現を展覧するものである。鬼海弘雄の全貌を紹介する初の大規模展となる。	12月15日(木) - 1月29日(日)	一般 800円 高大生 600円 小中生 400円 ※土曜日は中学生以下無料

-3県展-

事業の名称	事業の内容	期	備考
		間 入 場 料	
第66回 山形県総合美術展	山形県の美術振興と美術家のレベル向上を目指して毎年開催している県内最大の公募展。日本画、洋画、彫刻、工芸の4部門で作品を一般公募し、わが国を代表する作家を各部門の審査員として招き、入選作を決定し、優秀作を表彰する。これらの作品に審査員特別出品、委嘱、無鑑査などの作品をあわせ500余点を展示公開する予定。併せて第53回こども県展を開催し、幼稚園から中学生までの児童生徒の絵を展示する。	9月3日(土) - 9月19日(月)	一般 600円 高大生 300円 小中生 200円 ※土曜日は中学生以下無料
第36回 山形県総合書道展	山形県内および出身者の書家、書道愛好家から広く作品を公募し、中央でも活躍している県書壇の重鎮による合同審査を行い、優秀作を表彰し、また入選作を選定する。県書道界の現時点の力量と将来への展望を示す展覧会となっている。	9月24日(土) - 10月2日(日)	一般 600円 高大生 300円 小中生 200円 ※土曜日は中学生以下無料
第46回 山形県写真展	山形県内の写真愛好家に作品発表の場を提供するとともに、相互の交流と写真技術のレベルアップを図る公募展。近年、公民館や生涯教育のなかで、写真に親しむ人が増えており、本年も2500余点の応募作品が予想される。公募作品を、日本を代表する著名な写真家に審査を依頼して入選を決めたうえ、その中から入賞、準入賞、努力賞を選んで表彰する。	2月23日(木) - 3月20日(火)	一般 600円 高大生 300円 小中生 200円 ※土曜日は中学生以下無料

-収蔵品によるテーマ展-

事業の名称	事業の内容	期間	備考
		入場料	
吉野石膏コレクションのすべて	吉野石膏株式会社と吉野石膏美術振興財団より当館に寄託されている絵画コレクションは、印象派を中心に、ポスト印象派、エコール・ド・パリまで、きら星のごとく優品が揃っている。本展では来館者に親しまれているコレクションを全点展示し、フランス近代絵画の流れをたどるものである。	5月11日(水) - 5月29日(日)	
		一般 600円 高大生 300円 小中生 200円 ※土曜日は中学生以下無料	

-収蔵品展-

事業の名称	事業の内容	期間	備考
		入場料	
収蔵品展	収蔵品展 山形の美術 10月6日-10月10日 常設展 「巨匠の広場」/「吉野石膏コレクション-珠玉のフランス近代絵画」/「新海竹太郎・竹蔵彫刻展示室」/「長谷川コレクション記念展示室」/「彫刻の小部屋」	年間通し	
		一般 500円 高大生 300円 小中生 100円 収蔵品展によっては料金が変更することもあります。 ※土曜日は中学生以下無料	